

# 検査の流れ

◎感染予防対策をした上で検査を実施してください。

操作方法に関する  
動画はこちら▶



## CHECK! 01

### 検体の採取

綿棒の先から2cmの部分を持ち鼻腔にそって挿入し、ゆっくり5回程度回転させた後、数秒待ちます。

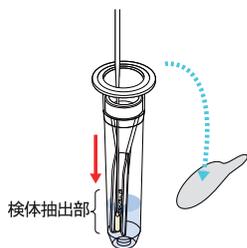
※検体採取前に滅菌綿棒を検体抽出液に漬けないでください。



## CHECK! 02

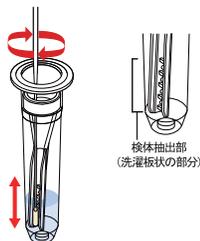
### 検体からのウイルスの抽出

1



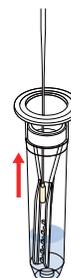
検体抽出液のチューブからアルミシールをはがします。検体を採取した綿棒の綿球部分を検体抽出液の検体抽出部の底までゆっくり浸します。

2



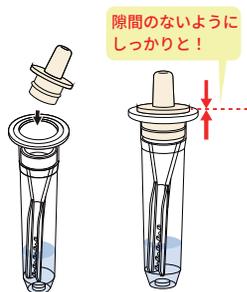
綿棒を検体抽出液に浸した状態で、検体抽出部でゆっくりと上下させながら5～10回程度回転させます。

3



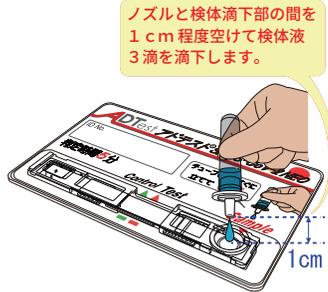
綿棒をゆっくりと引き抜きます。強く引き抜くと、内容物が飛散するおそれがあるので注意してください。

4



付属のフィルター付きノズルをチューブの奥までしっかりとめこんでください。調製したものを検体液とします。

5



検体液入りチューブの中程をつまみ、チューブをまっすぐに立てて、取り付けしたフィルター付きノズルを通して、テストカードの検体滴下部 (Sample▼) に検体液3滴 (約100μL) をゆっくりと滴下します。

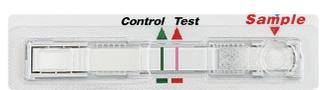
## CHECK! 03

### 結果の判定

5分後に結果を判定します。

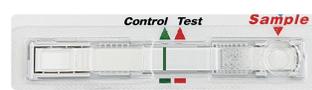


陽性



Control▲下に緑色のラインが出現し、Test▲の下にも赤色のラインが出現します。

陰性



Control▲の下に緑色のラインが出現し、Test▲の下にはラインが出現しません。

5分以内にControl▲ライン (緑色) とTest▲ライン (赤色) の両方が認められた場合、陽性と判定できます。